

随意契約（相手方指定）調書

件名	荒川区物価高騰対応給付金支給事業業務委託	5200912
工（納）期	令和8年3月31日	
契約締結日	令和8年1月23日	
契約金額	推定総額 97,540,102円（消費税込み）	

契約相手方	パースルビジネスプロセスデザイン株式会社 (法人番号：7011101047237)	
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。	
備考		

業者選定理由書

件名	荒川区物価高騰対応給付金支給事業業務委託
指名業者 (案)	名称 パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社 代表者 代表取締役 市村 和幸 所在地 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント7階
特命理由	<p>本件は、食料品を含む様々な物価高騰への対応として、全区民を対象とした現金給付事業を実施するにあたり、必要となる事務作業等を包括的に委託するものである。</p> <p>主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約の相手方としたい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、 本件は、国の総合経済対策に盛り込まれた事業であり、早急に執行体制を整備し給付に着手する必要がある。</p> <p>上記業者は、令和5年度から実施している「荒川区住民税非課税世帯等に対する価格高騰重点支援給付金事業業務委託」において、本委託業務と同様の業務を実施していることから、本業務に対する業務フローへの具体的な提案やシステム開発及びコールセンターの設置等の速やかな対応が可能である。また、区施設では確保できないコールセンターや申請書類の審査等を行う実施場所も確実に確保することができるため、迅速かつ確実な履行が期待できる。</p> <p>加えて、上記事業者は本業務と同様の給付金事業について、荒川区を始め様々な自治体の受託実績を有しており、これまで培ったノウハウを活用することで、本業務の確実な履行が期待できる。</p> <p>以上のことから、上記業者を相手方に指定した随意契約を締結する。</p>
その他 特記事項	根拠規定: 地方自治法施行令第167条の2第1項第5号 (緊急の必要により競争入札に付することができないとき)